



さくらんぼだよ

4月号

平成29年4月1日

社会福祉法人 北杜福祉会 西多賀チェリー保育園

新しい仲間をむかえて～共に喜びあえる子育て

3月、20名の子ども達が担任の思いを込めたメッセージが書かれた“卒園の証”を胸に抱き、チェリー保育園を巣立っていきました。この20名の子ども達は、6年前、あの震災の数ヶ月前、或はその直後に誕生した子ども達でした。西多賀チェリー保育園へ入園が決まっていながら避難している方たちもいて、入園式ができるだろうか、という不安の中でスタートしたことが思い出されます。

たくさんの方々の支えの中で成長してきた子ども達。おとうさん、おかあさん、そして周りの家族の人たちに大事に育ててきた子ども達。私たちは、こうしたことを重く受け止め、人との触れあい、繋がりなどの大切さ、また、決して一人ではないことをお互いを感じ合えるよう日々の保育の中に様々な活動を取り入れてきました。お陰様で、子ども達は、遊びを通して、友だちを思いやる心、お互いに励まし合う気持ち等が芽生え、心も体も成長してきました。私たち職員は、子ども達がいつまでもこの西多賀チェリー保育園を心の基地として健やかに育っていつてくれることを願いつつ、送り出しました。

そして、4月、新年度、進級児と共に、私たち職員もまた新たな気持ちで、新入園児15名を迎えました。今まで、おとうさん、おかあさんの温かな愛情のなかで、大切に見守られてきた新入園児にとっては、今はまるで違った環境の中・・・緊張と不安でただただ泣くだけの日々となっています。

また、進級児にとっても、喜びはあるものの、新しいクラス、新しい担任保育士に戸惑いを見せている子ども達です。おとうさん、おかあさんにとっても、戸惑いや不安で泣いているお子さんと離れる瞬間は、とても辛いものがあると思います。でも、泣く子どもほど、園になれた時は、元気いっぱい遊ぶ子どもになります。私達は、子ども達の心のサインをしっかり受け止め、気持ちに寄り添いながら、保育をしていきたいと思っています。

子ども達は見たがりや、知りたがりや、やりたがりやで、新しいものに興味関心を示します。いじって、触って、壊して、また創る・・・こうした経験は、子どもの宝となって、賢さを磨いていきます。友達とトラブルになりながらも、協力し合って遊んだりすることで、子ども達自身、心も体も大きく成長していつてほしいと思います。そして、子ども達一人ひとりがやさしさ、たくましさ、そして、生きる力が育っていくことを願い、共に子どもの成長を喜び合えるような子育てをしていきたいと思っています。

2017・4・1

<園長 中館 和子>



おしらせ

- * 28年度卒園児一同より記念品として絵筆を頂きました。様々な体験を絵で表現していた子ども達です。描く度に生き生き表現できるようになっていました。これからも、この卒園していった子どもたちのように、絵の具などの画材に触れながら、絵を描いて、自由に表現することを楽しんでいきたいと思っています。ありがとうございました。

<保育参観・懇談会>

保育園での様子を見ていただいたり、親子で簡単なものを作ったり、また、わらべうた遊びなどをして、親子で楽しむ保育参観にしたいと思います。家庭でのお子さんの様子などを話し合いながら、皆で一緒に子育てについて語り合いたいと思います。

4月21日(金)・・・スイミー組(5歳児)

5月12日(木)・・・はらぺこあおむし組(4歳児)

5月23日(火)・・・がらがらどん組(3歳児)

5月31日(水)・・・ぐりとぐら組(2才児)



保育参観 9:00～12:30

懇談会 13:00～15:00

- * 3歳未満児は懇談会のみとなります。子ども達の様子はビデオで見ていただくようになります。

おねがい

- * 名前の記入を忘れずに！！
名前が消えていたり、記入されていない持ち物が多く見受けられます。名前は、はっきりわかるように必ず記入して下さい。

行事予定



4月		行事
1	土	入園・進級式
5	水	楽天イベント参加(スイミー)
10	月	おたより発行
11	火	発育測定
13	木	お花見会
18	火	保護者の会役員会・誕生会
21	金	5歳児保育参観・懇談会
28	金	こどもの日お祝い会

5月		行事
8	月	お便り発行
9	火	発育測定
12	金	4歳児保育参観・懇談会
16	火	誕生会
23	火	3歳児懇談会
25	木	内科健診
31	水	2才児懇談会



入園・進級式を終え、子ども達は元気いっぱい登園してきていますが、新しく入園した子ども達は、いざ、保育室に向かうと、うえ〜んと泣きべそをかいてしまっています。大好きなおとうさん、おかあさんから離れなければならないことをちゃ〜んと知っているのですね。園庭は、ポツポツ咲き始めたアズの花や色とりどりのヒヤシンス、クロッカス等で、正に春爛漫と言った風情です。そうした中で、進級した子ども達は、自然いっぱいの園庭で、保育士と一緒に花々に手を伸ばしたり、園庭の隅にこっそり頭を出したツクシを見つけ、小さな手いっぱいに摘み取ったり、ダンゴ虫探しに夢中になっています。時折、新しいお友だちに渡してあげる微笑ましい姿も見受けられています。つい、見逃してしまいそうな何気ない姿ですが、自然と触れ合いながら、遊びを通して育ってきている“人と関わる力”が着実についてきていると感じます。これからの時期、園庭で遊ぶことが多くなってきます。泥んこ遊び、水遊び、砂遊び、築山のぼりにアスレチック、そして、草花を摘み取ったり、虫探しをしたり、子ども達の遊びは数限りがありません。そのどれをとっても、子ども達には魅力的なものばかりです。色々な物に触れて感触を楽しんだり、泥ダンゴづくりをしては、土と砂の違いに気付いたり、また、数を数えてお互いに分け合ったり、遊びの中では、様々なことを学び取っています。西多賀チェリー保育園では文字や数を教えるという時間はとっていませんが、日常生活や遊びの中に、文字や数、色などをとり入れ、興味関心を持てるようにし、自然に覚えらるよう配慮しています。“好きこそものの上手なれ”という言葉があります。子ども達の、好きになるものが見つかり学びの土台作りとなるよう、そして、より豊かな体験が出来るよう環境を整え、ご家庭と共に手を繋ぎあい、子育てをしていきたいと思ひます。



母と子の
絵本 欄



「あっぱっぱ」出版社 ひかりのくに
(中川 ひろたか 文 村上 康成 絵)

♪だるまさん だるまさん にらめっこしましょ〜♪で始まり、次々と出てくる色々な動物たちとのにらめっこ遊び。『わらうとまけよ あっぱっぱ!』の時には、ほっぺを膨らませ、最後の『わらっちゃった〜!』では子ども達から可愛い仕草が自然と出てきて、繰り返しのフレーズもリズムが心地よく親子で楽しめる絵本です。



「よもぎだんご」

出版社 福音館 (さとうわきこ 作)

ばばあちゃんが野草の香りいっぱいのよもぎだんご作りを紹介するえほんです。これからの時期、スイミー組でよもぎだんごを作る予定です。是非、一度、手にとって楽しんで下さい。

“今”が“未来”につながる

子育てというのは、いつの時代においても不安や悩みがつきもの…。離乳食を食べない、夜泣きをする、言うことを聞いてくれない…等々、子育て中はあげたらキリが無いほど辛い事や困りごとがあると思ひます。うまくやろうと思ってもうまくいかないのが子育て。これとっていい方法があるわけでもないの、なおさら大変。また、子育てに関する情報が氾濫する現代社会の中では、将来のためということで、気持ちが振り回されることが少なくありませんが、そうすると、目の前の子ども達が置きざりにされ、「早く、早く」、「もっと、もっと効率的」を迫られ、子ども達の心もギスギスしたものになっていくような気がします。

まだ起こりもしない未来を先取りして心配するより、今子どもと共に在ることを感謝し、今を充実して生きることの方が大事ではないかと思ひます。子どもは道を歩いている時でさえ、すぐに立ち止まっては、小さな虫を見つけ、夢中になって観察をします。大人は、早く目的地に着きたくて、イライラしますが、子どもにとっては“今”が大事なのです。この“今”を大事に幸せに生きれば結果的に「未来」は創られるとさえいわれています。「未来」ばかり見る事無く、子どもの“今”を大事にしたいですね。

♪わらべうたであそぼう♪

ずくぼんじょ

